

平成 26 年度 第 3 回 学校評議員会 概要

平成 27 年 3 月 9 日(月) 10:00~11:45

神戸市立桜の宮小学校 会議室

1. 出席者

松本 茂伸(桜の宮自治連合協議会会長)	相川 光一(桜の宮ふれあいのまちづくり協議会会長)
吉田ひとみ(桜の宮小学校 P T A 会長)	平田 勝彦(桜の宮小施設開放・さわやかクラブ会長)
安東 幸江(桜の宮小学校 P T A 副会長)	田中利恵子(桜の宮小学校 P T A 副会長)
板垣 章三(桜の宮中学校校長)	堀家 豊 (桜の宮児童館館長)
三海 弘晶(桜の宮小学校校長)	栗本 純也(桜の宮小学校教頭)

【敬称略】

2. 次第

- ・はじめの挨拶 (三海校長)
- ・自己紹介
- ・平成 26 年度桜の宮小学校自己評価 (後期) について
- ・教育活動保護者アンケートについて
- ・児童の様子 (授業参観)
- ・地域の子どもの様子他について
- ・おわりの挨拶 (三海校長)

3. 平成 26 年度桜の宮小学校自己評価 (後期) について【資料参照】

4. 教育活動保護者アンケートについて【学校だより 3 月臨時号参照】

5. 評議員からの質問, 意見等

- ・先生方はよくやっている。笑顔がいい。高学年は低学年のいい手本になってほしい。
- ・資料 1 で回答数が少ないものがあるが、どうしてか。
 - 例えば、⑦は 1~6 年生担任のみが、回答している。答えやすい設問の言葉を考えたい。
- ・回収率が 75% は、少なく感じる。残りの 25% はどう考えているのか気になる。
 - アンケートは児童数で配っている。家庭数での回答になっているのもあるのではないかな。
回答率を上げる呼びかけをしていきたい。
- ・低学年は、きちんと静かに授業に臨んでいる。先生の指示もわかりやすかった。
6 年生には、ふざけている姿も見られた。年頃なのかなとも思う。
- ・アンケートを見ると、保護者は家庭に甘く、学校に厳しく評価しているように思う。
- ・見たらわかるが、学校は荒れていない。子どもが先生のことを悪いように親に報告すると、親はそれをそのまま受け取ったり、うわさを聞いたりして判断している部分がある。自分の目で見る大切さを知ってほしい。
- ・校章の意味を知ってよかった。
- ・6 年生に気になる姿が見られたが、それ以外はよく躰けられている。6 年生とは、部活体験・出前授業等で小中連携を深めていきたい。
- ・子どもへの指導に難しさを感じている。学校と連携して、子どもを見守っていきたい。
- ・保護者アンケートにあるように、「躰の部分、親の責任。」と思っている。
- ・不登校の児童への取組はどうなっているか。
 - 保護者, 関係機関と連絡を密にして、考えを共有しながら進めている。